

2022 年度 外国人の受入れと社会統合のための国際フォーラム ～外国人住民への生活支援～ 生活オリエンテーションと相談体制の在り方を中心に

外務省と国際移住機関（IOM）は、2005年以来、国際フォーラムを開催し、日本社会の共生に関する理解を深めるため、諸課題や好事例等を紹介しています。

2022年6月末現在、在留外国人数は約296万人となっておりますが、外国人住民に対して、日本語や日本の文化及び社会制度等を学ぶ機会が十分に提供されてこなかったことにより、日常生活の上で様々な課題が生じています。これに対しては2019年以降、地方公共団体に一元的相談窓口が設置されるなど、様々な取組がなされています。

18回目となる今回のフォーラムでは、「外国人住民への生活支援」をテーマに、国内外の有識者をお招きし、講演や事例発表を通して、課題や好事例の共有をします。さらに、実際に外国人住民への生活支援に取り組まれているパネリストによるディスカッションも予定しております。

- 日時** 2023年2月22日（水曜日）13時00分～17時00分
- 形式** 有観客及び Zoom ウェビナーによる配信を予定（事前登録制）
- 会場** 外国人在留支援センター（FRESC）大会議室
東京都新宿区四谷1丁目6番1号 四谷タワー14階
- 主催** 外務省、国際移住機関（IOM）
- 後援** 出入国在留管理庁、一般財団法人自治体国際化協会（クリア）
- 言語** 日英同時通訳

《お申込みについて》

会場での直接参加、オンラインでの聴講を御希望の方はともに以下の URL からお申込みください。

なお、会場での御参加につきましては2月9日（木曜日）締切とさせていただきますが、定員（50名を予定）の関係上、御希望に沿えない場合がございますので、悪しからず御了承ください。また、今後の状況によりましては無観客（オンライン配信のみ）で実施する場合もございます。

URL : <https://ws.formzu.net/dist/S809524880/>



（注）本フォーラムは事前お申込み制とさせていただきます。

事前お申込みをされていない方は、御参加・御聴講いただけませんので、予めご了承ください。

（注）お申込みの際に御記入いただきます個人情報は、適切に管理し、本フォーラムの運営のためにのみ使用します。

（注）お申込み後、自動返信が届かない場合は、以下までお問い合わせください。

フォーラムに関するお問い合わせ：intl-forumfy2022_registration@ec-mice.com

プログラム

<第1部>

13時00分 開会

13時05分 開会挨拶

山田賢司 外務副大臣

13時10分 基調講演

VITORINO António

国際移住機関 (IOM) 事務局長

13時25分 講演

君塚宏

出入国在留管理庁在留管理支援部長

13時40分 報告

LIEBIG Thomas

OECD 雇用労働社会政策局国際移民課上級行政官

13時55分 休憩

<第2部>

14時05分 事例発表①

橋本徹 横浜市国際局長

14時20分 事例発表②

JANG Juyoung

韓国移民政策研究院研究教育室副研究委員

14時40分 事例発表③

HARTMANN Felix

ドイツ連邦移住難民庁政策アドバイザー

15時00分 質疑応答

モデレーター：山脇啓造

明治大学国際日本学部教授

15時10分 休憩

<第3部>

15時25分 パネルディスカッション

「外国人住民への生活支援

～生活オリエンテーションと相談体制の在り方を中心に」

(モデレーター)

山脇啓造

明治大学国際日本学部教授

(パネリスト)

・黒岩春地

(公財) 佐賀県国際交流協会理事長

・トラン・マン・ティエン

(株) グローバルトラストネットワークス

外国人住まい事業本部グローバル生活サポート部長

・南部悠子

(公財) アジア福祉教育財団

難民事業本部援護課第二係主任生活相談員

・新居みどり

(特非) 国際活動市民中心コーディネーター

16時55分 閉会挨拶

安藤俊英 外務省領事局長

17時00分 閉会



《アクセス》

○ JR 中央線・総武線 四ツ谷駅 (四ツ谷口) 徒歩1分

○ 東京メトロ丸の内線 四ツ谷駅 (1番出口) 徒歩3分

○ 東京メトロ南北線 四ツ谷駅 (3番出口) 徒歩1分

(注) ご来場の際には公共交通機関をご利用ください。

《主催》

○ 外務省 <https://www.mofa.go.jp/mofaj/>

○ 国際移住機関 (IOM) <https://japan.iom.int/>